

事務連絡
令和6年6月28日

知的障害教育部門設置特別支援学校長 殿

全国特別支援学校知的障害教育校長会
会長 米谷 一雄

全知長 情報交換資料の作成について（依頼）

日頃より、全国特別支援学校知的障害教育校長会の活動に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、今年度も知的障害教育特別支援学校の状況について、「情報交換資料」を作成することといたしました。本資料は、全国の知的障害特別支援学校の教育課題を把握する大変貴重なものです。

つきましては、下記のとおり作成をお願いいたします。

なお、集計は契約業者が行いますので、各都道府県代表者に提出せず、直接、指定されたメールアドレスに提出するようお願い申し上げます。

記

1 目的

全国の知的障害特別支援学校の現状と教育課題を把握し、知的障害特別支援学校の課題と方策を明らかにする。

2 調査対象

各都道府県の特別支援学校（知的障害）全校

※知的障害教育部門設置校で、全知長会の会員でない場合も情報交換資料の作成に御協力いただけますと幸いです。

3 作成者

各校長

4 提出シート

【都道府県_学校名】令和6年度_全知長情報交換資料(各校回答用).xlsx

5 提出先

委託業者：株式会社ジイズスタッフ 提出アドレスは 9 提出方法を参照

6 提出期限

令和6年7月31日（水）

7 調査対象

各都道府県の特別支援学校（知的障害教育）全校

8 調査内容及び入力上の注意及び提出方法

- (1) 各都道府県代表者より送付された、Excel シート「令和6年度_全知長情報交換資料（各校回答用）」に数値等を入力してください。
- (2) シート名及びシートの内容は絶対に修正しないでください。また、シートの入れ替えを行わない

いようにしてください。

- (3) 入力シートは、全国及び都道府県ごとに集約するため、各校で正確にデータを入力することが重要となります。各校の実情について正確に入力してください。「基本情報」の「5」以降の設問については他障害種との併置校も「知的障害部門」についてのみ数値等を入力してください。分校、分教室は本校とは別に作成してください。
- (4) 「基本情報」の「5」の貴校に設置されている学部「1」を選択することで、設置されていない学部に関する設問には回答できないようになっています。必ず上の設問から回答してください。
- (5) 都道府県代表者の方だけが回答するシートについて、代表者の方は別シートへの回答もお願いいたします。
- (6) 各校で入力するセルは以下のとおり色分けされています。
 - 黄色・灰色＝数字、または数字の選択（入力規制あり）
 - オレンジ色＝数字入力、または自由記述
 - 青色＝自動計算されるセル
 - 黒色＝入力不要
- (7) 記述する場合、欄が狭く表示されない場合も必要なだけ入力できます。（処理可能です）。

9 提出方法

(1) シートの記名

例【東京都_大手町特支】令和6年度_全知長情報交換資料（各校回答用）.xlsx

*その際、学校名は以下のように略してください。

特別支援学校→特支、養護学校→養護、支援学校→支援

高等支援学校→高支、高等学園→高学、学園・分校・分教室はそのまま。

(2) メールの件名

令和6年度_全知長情報交換資料

(3) シートの送付先

gs_survey03@gstf.jp

(4) パスワードの設定

提出時にパスワードを設定する際は下記12桁のパスワードをご使用下さい。

■ パスワード 06zenchicyou

10 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（NISE）との連携及び協力について

全知長では、知的障害教育の指導内容・方法の充実、学校及び教員の専門性向上等のため、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（「以下「NISE」という。」）と緊密に連携を図っています。

そのため、NISEの事業及び研究充実のため、本情報交換資料のデータについてはNISEの依頼に応じて提供することといたしますので、御了承ください。

なお、NISEが活用したデータや研究の成果等については、代表者研究協議会等での報告をお願いしています。

11 問合せ先

都道府県代表者又は全知長事務所 ※メールでの問合せに御協力ください。

全知長事務所 E-mail zenchicyou@kub.biglobe.ne.jp